



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2021年2月10日

大阪市立大学

大阪文化の達人をめざそう！

大阪文化ガイド+（プラス）講座 2021年度履修生を募集します

大阪市立大学文学部では、履修証明プログラム「大阪文化ガイド+（プラス）講座」の2021年度履修生を下記のとおり募集します。

1 講座の目的

本講座は、大阪で地域ボランティアに携わっている方々の大阪文化に対する理解の深化と発信能力の向上を主たる目的として開設されたものです。

大阪文化を体感できる実践演習形式の授業を中心に、文学部で開講中の大阪の歴史・観光・英語ガイド等に関する全10科目のうち、4科目の履修を基本構成とする充実したプログラムを提供します。（新型コロナウイルス感染症対策として、2021年度は一部の科目についてはインターネットを介した遠隔授業として開講（オンライン開講）することが予定されています。）

本講座修了者には、本学より履修証明書が交付されます。

2 選考方法およびスケジュール

書類審査および面接により行います。

- ・出願期間：2021年2月22日（月）～3月3日（水）
- ・面接集合日時・場所：2021年3月15日（月）13時から順次
- ・合格者発表：2021年3月23日（火）以降、郵送で通知します。
- ・合格者ガイダンス：2021年4月2日（金）14時から15時まで（予定）

3 その他

詳細は、別紙のほか、文学部 Web サイトおよび講座案内・募集案内に係る紹介動画をご覧ください。

- ・文学部 Web サイト <https://www.lit.osaka-cu.ac.jp/archives/6015>
- ・「大阪文化ガイド+（プラス）講座」案内動画 <https://youtu.be/iwvkgicVNPw>



【本件に関するお問合せ先】

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪市立大学生サポートセンター文学部文化人材プログラム事務局

TEL：06-6605-2353（問合せ可能時間 平日9時～17時）

大阪市立大学文学部がおくる社会人向けプログラム

大阪文化ガイド



講座

ボランティアガイドの
さらなるスキルアップを
めざして

2021年度受講者 募集案内

講座紹介動画を公開中！

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/contribution/human-resource/>



出願期間

2021年2月22日(月)~3月3日(水)

履修期間

2021年4月1日(木)~

2022年3月31日(木)

ただし、1年を限度に履修期間の延長が可能

大阪市立大学文学部では、地域の皆さん、特に観光ボランティアガイド等で活躍されている方を対象とした講座「大阪文化ガイド+（プラス）講座」を開講しています。これは、大阪の歴史・文化・観光などに関する文学部の授業を体系的に履修していただくことを通じて、大阪の歴史・文化への理解をより深めたり、観光コミュニケーションにおける技術の向上を目指していただくプログラムです。

2015年度より講座を開始し、これまでに多くの皆様に受講いただきました。是非その魅力を感じていただき、プログラムへの参加をご検討ください。

講座内容

1年間（2年まで延長可）のうちに開講される全10科目のうち、4科目を選択し、受講（履修）していただくことを基本とします。追加履修料を支払っていただくことにより、5科目以上の受講も可能です。それぞれの科目で、合格に値する評価を修めた場合、プログラムの修了を大阪市立大学文学部として認定し「履修証明書」を交付します。履修証明書は「大阪文化ガイド」に関する一定の知識や技能を獲得したことの証明になります。

こんな方に受講をオススメします！

- ・観光ボランティアガイドの活動をしていて、さらなるスキルアップを目指そうとする方
- ・大阪の歴史・文化・地理を主体的に学ぶことに興味がある方
- ・地域の魅力を他者に発信すること（英語による発信を含む）に興味がある方

募集人数

15名程度

出願資格

以下の(1)から(5)のいずれかの資格を満たす方

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程、または左記に準じる外国の教育機関を含む）を卒業した方。
- (2) (1)と同等以上の学力を有する方。
- (3) 高等学校（中等教育学校の後期課程、または左記に準じる外国の教育機関を含む）を2021年3月に卒業見込みの方。
- (4) ボランティアガイドの経験を有する方。
- (5) 本学部において、個別の入学資格審査により、上記と同等以上の学力があると認められた方。

履修料など

基本履修料 40,000円

追加履修料 1科目につき10,000円

学生教育研究災害傷害保険料 1年間につき1,340円

* 入学料は徴収しません。

* 実験実習費・テキスト代等として、別途実費を徴収する場合があります。

* 一旦受理した履修料等は払い戻しいたしません。

これまでの受講者の方の声

- ・地元の観光ガイドの経験が発揮できる実践演習と、観光論やツーリズム研究など、体系的に観光学というものを学び知ることができたのが、楽しいです。（中越慈子さん、てんのうじ観光ボランティア協議会所属）
- ・「観光」ってなに、「ボランティア」のあるべきものはなに？、という答えを見出すために本講座を受講しました。授業への参加がそうした課題を解く格好の学習機会となっています。（鈴木繁貴さん、藤井寺市観光ボランティアの会所属）



2021年度開講科目

観光文化論

必修 講義 4月～7月 毎木曜 13:20～15:00

現代観光の文化的特徴について、事例に基づきつつ考察していきます。特に、地域独自の食や文化遺産を活用したり、サブカルチャーや昭和レトロなどの現代の都市文化の活用、学習や異文化交流を重視する新しい観光文化の展開（ニューツーリズム）について、大阪をはじめとする近畿圏の事例も紹介しつつ、読み解いていきます。

大阪の地域・文化実践演習

選択 演習 4月～7月 不定期木曜 15:15～16:55

大阪の諸地域の風景は昔からさまざまな美術作品に描かれてきました。近世～近代の名所図絵や版画などの作品に描かれた歴史的な大阪の地域の風景を手がかりに、現在の町並みと比較するなかで、地域の文化資源を発掘し、活用する方策について、地域でのまち歩きを実践しながら考えます。計4回の現地実習を予定しています。

英語で学ぶ日本事情

選択 演習 10月～1月 毎月曜 10:50～12:30

英語の文献を用いて、日本の文化や文学について読み解いていく科目です。授業は英語で行われ、英語での発表や資料の準備が求められます。日本人にとってはなじみ深い日本文化について、英語で読解、表現するためのスキルの向上を目指す科目です。

歴史のなかの大阪

選択 講義 4月～7月 毎火曜 13:20～15:00

この講義では、古代の大阪の歴史をとりあげます。大阪には王宮・寺院などの遺跡や金石文など、日本の古代史にかかわる重要な素材が多く残されています。そうした具体的な資料に即しながら、古代史のなかの大阪について考えてみたいと思います。

観光と文化

選択 講義 10月～1月 毎水曜 13:20～15:00(オンライン開講)

さまざまな国や地域の文化（生活様式、風俗、宗教、サブカルチャーなど）は、自然景観と並び、観光の主要な対象として着目されていますが、それらが観光客にどのように呈示・消費されているのかを考えます。併せて、テーマパークやリゾートなど、集客のために新たに創造された文化のあり方についても、歴史的な視点から考えます。

観光文化実践演習

選択 演習 10月～1月 毎木曜 15:15～16:55

大阪市およびその周辺（参加者各自の地元など）を題材として、観光ガイドを通じたコミュニケーションをシミュレーションしたり、観光ガイドマップを作成したり、まち歩きを企画したり、といった実践を通じて、地域を訪れる観光客に対して、地域の文化的魅力を効果的に呈示するためのノウハウを、実習形式で学んでいきます。

日本文化発信のための英語

選択 演習 10月～1月 毎木曜 10:50～12:30

日本の宗教や文化に触れながら、外国人観光客の目線で大阪の観光地において、英検2級程度の英語を用い、観光地で日本文化を発信する方法を考察します。計3回の現地実習では、講義内容をもとに、各人が英語で発表します。これらの講義・実習を通して、各人のガイディングスタイルを構築するサポートをします。

文化心理学特論

選択 講義 4月～7月 毎火曜 13:20～15:00(オンライン開講)

日本人は「個」を主張するよりは、周囲との「調和」を重んじる国民であるとしばしば言われてきましたが、果たしてそれは本当だろうか。もし本当なら、なぜそのような心性を身につけるようになったのか、それはどのような帰結をもたらすのかを、文化心理学の知見をもとに考察し、日本人の心と文化の本質に迫ります。

観光研究入門

選択 講義 4月～7月 毎水曜 13:20～15:00(オンライン開講)

「観光」とは何か、観光の歴史と現在、現代観光を支える社会・文化的な背景、観光政策と観光まちづくりのあり方、観光を科学的に分析するときの視点など、観光を社会現象として位置づけ、総合的（幅広い視野から）かつ相対的（距離を置いて）に捉えるためのセンスを養います。

アーツマネジメント

選択 講義 4月～7月 毎月曜 10:50～12:30

芸術文化活動をも広く社会に発信していくための仕組みをアーツマネジメントといい、その現状や手法について、美術分野を中心に説明した上で、アートプロジェクトの企画をグループワークで実施、発表します。これらを通じて、ボランティア団体やまち歩きプロジェクト等をマネジメントするスキルへの応用を目指します。

*1科目は週1回100分の授業を14回行うのが標準です。全ての科目は杉本キャンパスにおいて開講します。演習科目によっては、土・日曜日を中心に野外実習を複数回実施する科目があります。開講日時は変更となる場合があります。

出願手続き

受講希望者は、検定料を納付し、出願書類等の書類を取りそろえ、本学所定の出願封筒を使用し、下記の送付先に、必ず**簡易書留・速達郵便**により送付してください。

選考方法 書類審査および面接

面接集合日時・場所 2021年3月15日（月）13:00～ 順次

合格者発表 2021年3月23日（火）以降、郵送で通知します。

合格者ガイダンス 2021年4月2日（金）14:00～15:00

願書の入手方法

願書を希望される方は、以下の方法で入手してください。

(1) 学生サポートセンターで入手する

大阪市立大学杉本キャンパス、学生サポートセンター1階の文学部受付にて配布しています。

(2) 郵送で請求する

遠隔地等の理由で、郵送による送付を希望する場合、以下の手順で下記「お問い合わせ先」まで請求してください。出願締切日までの期間、随時受付します。

①封筒の表に「**赤色**」で「**2021年度大阪文化ガイド+講座 願書請求**」と記入し、裏には差出人の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入。

②210円分の切手を貼り、受取人の郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒（角形2号:24.0cm×33.2cm）を同封。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、2021年度は一部の科目をインターネットを介した遠隔授業として開講すること（オンライン開講）が予定されています。通常時においては大きな教室を用いて実施している受講定員が100人または150人以上の講義科目である「文化心理学特論」「観光研究入門」「観光と文化」の3科目（全て選択科目）が、オンライン開講の予定です（その他の科目は、十分な感染症対策を行なった上で、杉本キャンパス内の教室において対面で実施する予定です）。ただし、今後の感染状況の推移に伴う本学の方針の変更によっては、その他の科目も学期の途中から遠隔授業としての開講に変更となる可能性があります。

遠隔授業は、ご自宅等からパソコンやタブレット端末等により大学の学習管理システムにアクセスしていただき、講義の動画を視聴していただいたり、配布資料を閲覧していただいたりすることによって行ないます。レポート等の課題の提出、試験の実施も、原則として学習管理システムを通して対応していただきます。そのため、受講にはパソコン等インターネットに接続ができる端末、およびインターネット接続環境の準備が必要です。

「大阪の地域・文化実践演習」「日本文化発信のための英語」では、週末に学外での現地実習（学期中に数回程度）が予定されています。現地実習は、十分な感染症対策を行なった上で実施する予定ですが、今後の感染状況の推移に伴う本学の方針の変更によっては、やむなく延期または中止する場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学学生サポートセンター文学部 文化人材育成プログラム事務局

TEL. 06-6605-2353 URL <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/contribution/human-resource/>